

## 2006年度 第2回阪神地区協議会運営委員会 議事要録

日 時：2006年7月25日(火) 14:00～16:10

場 所：大阪国際大学 守口キャンパス 本館会議室601(6階)

出席者：神戸海星女子学院大学図書館		細野 紀子
関西福祉科学大学図書館	課 長	田原 里香子
宝塚造形芸術大学図書館	図書館次長	橋本 健一
姫路獨協大学図書館	事務次長	田町 壽圓
大手前大学図書館	室長代理	竹村 宏
大阪国際大学総合メディアセンター	センター長	桶谷 猪久夫
同	課長代理	吉岡 肖治
同	係 長	尾崎 茂夫

配布資料：

- 1) 阪神地区相互利用担当者連絡会 (Yahoo!グループ) 関係資料
- 2) 大学図書館近畿イニシアティブ関係資料
- 3) 阪神地区ローテーション表関係資料
- 4) 京都地区役員校関係資料
- 5) 2006年度第1回阪神地区研究会 次第
- 6) 阪神地区協議会会則、細則、申し合せ

議事に先立ち、理事校の大阪国際大学 桶谷猪久夫総合メディアセンター長より開会の挨拶の後、同大学・吉岡課長代理の司会で議事に入る。

議事：

### 議題1. 阪神地区協議会関連メ - リングリストの運用について

理事校から、2006年度第1回定期総会にて質問のあった、非公式メーリングリストの利用および現状について説明があり、相互利用運営幹事校から、承合事項の扱いについて問題提起があった。これらに基づいて、加盟館職員の実務上の問合せや随時の承合事項に類する事柄を扱う方法や、メーリングリストを利用することの可否について協議した結果、阪神地区協議会の公式メーリングリストを実務レベルでの情報交換に拡大して利用できるかどうか、加盟館に調査を行うことを承認した。

### 議題2. 大学図書館近畿イニシアティブ運営委員および専門委員について

理事校から、別紙資料に基づき、平成19年3月末で任期満了となる標記委員の候補者について説明があった。任期の延長が認められるため、現在の委員に引き続き就任いただけるかどうかの打診と、受諾されなかった場合の候補者選びについて、理事校が行うことを承認した。

### **議題 3 . 2007年度以降の阪神地区ローテーション表について**

理事校から、別紙資料に基づいて、説明を行った。現状の輪番制確定基礎資料に基づく輪番制を2007年度以降も適用した場合、1.専任職員数および入学定員数が少ない小規模の大学が役員候補の上位に集中すること、2.2003年度以降の新規加盟館が多数あり、新規ポイント数変動の影響で毎年、上位候補の順序が入れ替わる可能性が高いこと、3.特に、小規模館が相互利用運営幹事校に就任した場合の負担が大きくなっていること、4.各大学図書館の規模や実際に図書館で働く職員数を測る尺度として、専任職員数は実状に合わなくなっていること等の問題点があげられた。また、京都地区協議会の実例に基づき、加盟館をグループ分けする方法や、役員校や当番校を長期的なスパンで決めるシステムに関して、その特徴について話し合われた。

協議の結果、各委員から出た意見を元に、理事校が案を作成し、各運営委員および現在の輪番制制定当時の加盟館と意見調整した上で、次回の運営委員会に諮ることを承認した。

### **議題 4 . 2006年度阪神地区研究会について**

研究会正幹事校から、別紙資料に基づき、2006年度第1回研究会の開催について報告がなされた。また、研究会副幹事校から、2006年度第2回研究会について、現在、講演候補者に日程等調整中であるとの報告がなされた。

### **議題 5 . 相互利用担当者連絡会の質問事項について**

議題1と重複する内容については割愛し、相互利用運営幹事校から、相互利用担当者連絡会を開催する際に、大学の規模別に分科会形式で行うことを検討中であることが報告された。

### **議題 6 . その他**

監事校から、館内設備や備品等の汚損を監視し、取り締まる方法についての問題提起があった。

以上で、議事を終了して閉会した。

以 上